

キドックスのお庭でキャンプ！

## 犬と暮らす2日間、ワンダフルパーク作り

### 活動報告書

活動日 平成26年 10月18日（土）～19日（日）



主催：一般社団法人 ぐるーん

ホームページ <http://www.gruun.org/>

助成団体：日本財団

協力：NPO法人 キドックス

Supported by



## はじめに

身近な存在ではあるものの、深くは理解できていない犬を介して、立場の異なる子ども達が集まり、共にふれあうことができたなら・・・そんな思いからこの企画はスタートしました。大切にしたいテーマは、「ずーっと、一緒にいること。」

## 概要

活動名 「キドックスのお庭でキャンプ！

犬と暮らす2日間、ワンダフルパーク作り」

趣 旨 ゆとりある時間の中で子ども達が犬の行動や生態、人との歴史や、最後は力を気持ちなどを専門家に質問し、じっくりと犬と主体的にふれあい、合わせて人と犬が共に楽しめる遊び場(空間)を作るイベントを実施することで学ぶ→ふれあう→理解を深める→深めた学びと愛情を形に残す、という一連の実践的な流れの中で子ども達が成長すること。また、同時に施設で暮らす子ども達がたとえば母親と一緒に料理を作る、父親の日曜大工のお手伝い、犬の散歩、キャンプに出かけてテントをたてたり、火をおこしたりするなどの家庭生活のなかであるべきごく普通の日常体験を通じて人と犬、異なる境遇の子供たちが垣根なくともに楽しみ、すごせる体験を持つことで協調性や優しい気持ちを育てること。

内 容 (1) 2日間ずーっと犬と一緒にすごす。  
(2) 教えて！犬のこと。  
(3) 犬と人が楽しい遊び場を作る。

日 程 平成26年10月18日(土)～19日(日)

場 所 キドックスファーム 茨城県土浦市大畑1440

参加者 東京都・茨城県に住む3歳～中学3年生とその保護者  
一般成人 計30名を募集

参加費 1500円(1家族) ※1家族は大人2名、子ども2名まで同一料金。  
それ以上の参加の場合は大人1名あたり1,000円、子ども500円

スタッフ 講師2名 ぐるーんサポーター

## 実施状況

参加者 児童養護施設在籍の児童 2名 一般児童5名 高校生1名  
大人10名 計18名  
スタッフ 講師2名 ぐるーんサポーター3名

## タイムスケジュール

18日(土)

9:45 集合  
10:00 開校式  
10:30 テント設営  
13:00 犬の教室  
14:30 ワンワン工作①ドッグウォーク修理&ペンキ塗り  
17:00 夕食～入浴  
20:00 星空観察  
21:00 就寝

19日(日)

6:00 起床&お散歩  
7:30 朝食  
9:00 ワンワン工作②下駄箱作り  
12:00 昼食  
13:00 閉校式

## 活動の記録

(※児童養護施設在籍児童はプライバシーおよび安全保護のため画像加工しております。)

キドックス到着。テント設営



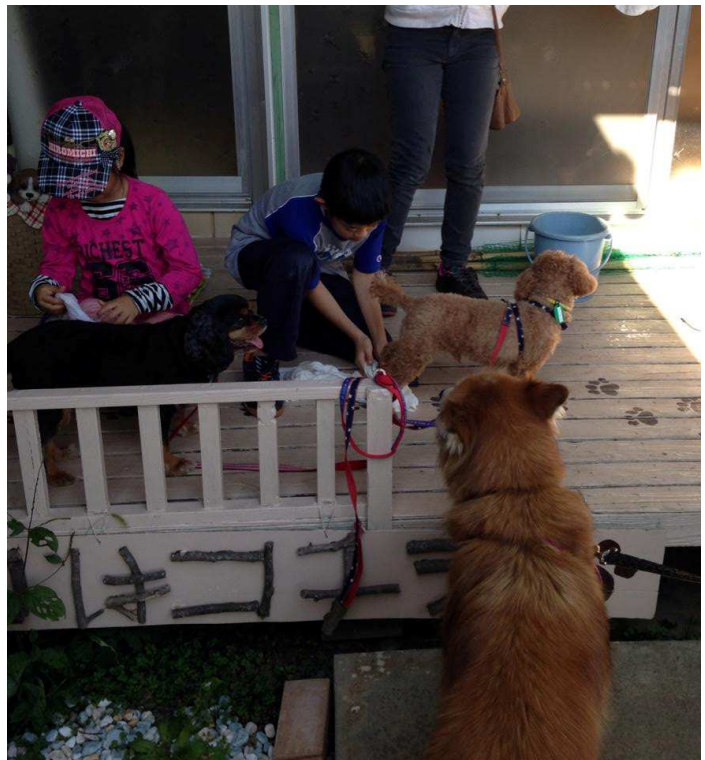
まずは共同作業で今晚の寝床作り。畑の真ん中にテントを張ります。

## 活動の記録

### 犬の教室



犬とのあいさつ、さわってほしいところ、苦手なところ、先生に聞きながらワンちゃんと仲良くなります。



お散歩が終わったら足ふきします。

仲良くなったら、広い畑の道をのんびりお散歩

## 活動の記録

### ワンワン工作①ドッグウォーク修理



ドッグランの少しくたびれたドッグウォークをみんなで協力して修繕します。金槌で浮いた釘をたたき、滑り止めをインパクトドライバーを使って取り付け、きれいにペンキで色をつけます。

### ワンワン工作②下駄箱作り



ワンちゃんの足ふき場と入り口デッキが兼用のため、靴がいっぱいになるとぐちゃぐちゃ。それを改善するために下駄箱をつくります。ひとつずつ箱を組み立て色を塗り、たてにつなげて出来上がり！

## 活動の記録

### 星空観察・テント泊



ドッグランにブルーシートを引き、みんなで寝転がって満天の星空をながめました。カシオペアに白鳥座、ちょうどオリオン座流星群のピークが近く、初めて流れ星を見る子もいました。



10月中旬の夜は寒く、焚き火を囲んで焼き芋を焼き、ワンちゃんと分け合って食べました。



真っ暗な闇の中で、少しドキドキしながら眠りにつきました。

## 活動の記録

朝の散歩・部屋で。



朝から元気にお散歩。



ウンチの処理もしっかり。



お散歩でついた草の実をブラシできれいに。



すっかり仲良し。

## ふりかえり（参加者の声）

このたびはお誘い頂きありがとうございました。子どもたちはわんちゃんとたっぷり触れ合えて楽しかったようです。キャンプではテントや焚き火、友達とお風呂、柿の実狩りなどスペシャルなおまけ付きで帰園後すぐに「また行こう」と言っていました。

かえるやへびがいてたのしかった。パピコやポチにまたあいたいです。おばあちゃんの犬もげんきでね。

夜あまりに寒くてトイレに起きたら、降り注ぐ星空。しばらく見とれていました。当たり前の生活の中で、見落としていたものを見つけたような気分です。個人的に苦手だった存在（犬）の克服になりました。

## NPO法人キドックス代表コメント



2日間みなさまありがとうございました。事故なく無事に終わられたのは本当に皆様のおかげだと感じております。子どもたちが本来持っている優しい部分をかなり垣間みることができました。本当に貴重な機会をいただけたことに感謝しております。また来年も機会があればご一緒できたら嬉しいです。

## 終わりに

今回のイベントでは年齢、地域、家庭環境の異なる子供たちが集い犬を中心に自然と仲良くなっていきました。また、大人達もゆったりとした時間をすごすことができました。イベントの目的である、「ずーっと、一緒にいる」ことの大切さをそれぞれ参加された方が感じていただけたと思います。保護者の皆様、講師、そして最後になりましたが子どもたちの豊かな成長のために深いご理解をいただきました、日本財団様に深く感謝申し上げます。

代表理事 有尾 美香子

発行

平成 26 年 10 月 23 日

一般社団法人 ぐるーん

〒242-0007 神奈川県大和市中央林間4-7-3

<http://www.gruun.org/>